

全国で約27万人  
高次脳機能障害を知っていますか

「高次脳機能障害を多く  
の人に認知してほしい」と  
話すのは、上口由美子さん。  
NPO法人「高次脳機能障  
害患者と家族の会つばさ」  
の理事長として、高次脳機能  
障害を持つ人やその家族  
が地域で安心して暮らせる  
ように活動しています。

**目に見えにくい障害**  
事故や病気で脳にダメー  
ジを受けたとき、記憶障害  
が残ったり、感情の制御が  
できなくなったりして生活  
に支障を来たす。高次脳機能  
障害はパツと見ても分か  
らない障害です。話してみ  
ると何だか違和感を感じま  
すが、場合によっては物覚  
えが悪い人やわがままな人  
として済まされ、障害だと  
りが私たちの目標です。

### 同じ思いが集う場所

私の長男は事故で高次脳  
機能障害となりました。見  
た目の傷が癒えた後も、人  
が変わったような振る舞い  
で日常生活が難しくなり、  
当時は将来への不安で悩み  
ました。そんなときにつば  
さと出合い、同じ境遇の人  
たちから生きる希望をもら  
いました。居場所ができた  
と感じて救われたんです。

「高次脳機能障害を多く  
の人に認知してほしい」と  
話すのは、上口由美子さん。



上口 由美子さん

(藤平田2)

### プロフィール

名前 かみぐち ゆみこ  
誕生日 7月31日  
出身地 金沢市  
野々市に住んで約30年  
趣味 食べ歩き



### 今月の 表紙

今月は富陽小学校に隣接するせせらぎ広場内にあるビオトープで撮影した1枚です。ビオトープは生物が住む空間のことと、ヒトの活動で変わってしまった自然環境を元の状態に近づけ、植物や生物が住みやすい環境を整えることを目的にしています。植物は光合成の際に二酸化炭素を消費するので、植物が増えすることで地球温暖化の進行に歯止めがかかることも期待できます。

(問題は10ページ)

### 野々市検定回答

#### 【第1問】B 家庭部門

市内における温室効果ガスは家庭部門からの排出が最も多くなっています。家族でコミュニケーションを取り、協力して温室効果ガス排出の抑制に取り組むことが大切です。

#### 【第2問】C 自家用車の利用

移動の際に公共交通機関や自転車を利用することで、1人当たりの温室効果ガス排出量を削減することができます。

#### 【第3問】B 20.3%

目標達成のためには、皆さん一人一人の心掛けが必要不可欠です。普段の生活から意識し、自分にできることを始めましょう。

### 編集後記

● 今月は地球温暖化問題を取り上げました。地球温  
暖化が叫ばれて久しいですが、普段生活する中で私  
たちがどれほどの温室効果ガスを排出しているか、  
ということはこれまであまり考えたことがありません  
でした。今回調べてみると、冷暖房の温度設定や  
自転車の利用など、少し意識するだけで温室効果ガ  
スの排出を削減することができる事が分かりま  
した。人類はもちろん、地球上にはたくさんの動物や植  
物が暮らしています。10年後の地球のために、皆さ  
んも今日から取り組んでみませんか。 (T・K)

● 街路樹や公園の木々、田植え後の田んぼなど市内  
が綺麗な緑で溢れています。女性センターでの春の大  
雪を思い出しました。一面真っ白なまち、タイヤが  
はまつて動けなくなつたこの道…。あれから半年も  
たつてないのに、これほど景色が変わらんて自然  
の力って本当にすごいとしみじみ思いました。次  
は大好きな夏がきます。夏に向けて変わっていく景  
色がとても楽しみです。

(M・K)

### テレビ広報 金沢ケーブルテレビネット

デジタルハイビジョン009ch

### のいちふれあい通信

8:00~8:30、18:00~18:30

### ラジオ広報 えふえむ・エヌ・ワン

FM放送 76.3MHz

パソコン、スマートフォンのアプリでも聴けます！

FM-N1ホームページからクリック！

▶ <http://fmn1.jp/>

### ホームタウン野々市

月~金 / 6:30~7:00、11:15~11:55、16:00~17:00